

2018年6月14日

「将来世代応援企業賞」の受賞について ～日本創生のための将来世代応援知事同盟～

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、三重県知事のほか13県の知事が加盟する「日本創生のための将来世代応援知事同盟」から、下記のとおり、「将来世代応援企業賞」の表彰を受けましたので、お知らせいたします。

当行は、今後も多様な働き方と生産性の向上をめざすとともに、柔軟で選択肢の多い職場環境を構築し、仕事と家庭の両立支援を進めていきます。

記

1 「将来世代応援企業賞」の概要

2015年4月に発足した「日本創生のための将来世代応援知事同盟*」が、「子育て支援並びに女性や若者への支援に対し、独自性、先進性のある取組みを積極的に行っている企業」を表彰するというものです。

2 評価された当行の取組み

（1）働き方改革の推進

多様な働き方への対応と生産性向上を目的に、柔軟で選択肢の多い職場環境の構築をめざし、「意識をカエル」「業務手順をカエル」「制度をカエル」「早くカエル」の4つの観点から「カエルプロジェクト」に取り組んでいます。

（2）女性活躍推進

女性法人涉外育成プロジェクト、女性キャリアアップ研修などにより、職域の拡大および管理職の養成に取り組んでいます。また、両立支援の観点から、男性の育児参画促進にも積極的に取り組んでいます。

（3）キャリア継続のための制度構築

育児休業の延長（最長3年）や育児短時間勤務の拡大（最短3時間から、小学校3年生以下）、在宅勤務制度の試行、雇用区分の転換制度など、出産・育児などのライフステージの変化に応じ、柔軟に制度が活用できるよう、選択肢の多い職場環境づくりを進めています。

（4）地域・行政との連携

働き方改革に関する県内企業ネットワークを構築し、県内中小企業者を中心としたセミナーや意見交換会の開催、三重県様や三重労働局と「働き方改革に関する包括連携協定」を締結するなど、地域の活性化のための働き方改革機運の醸成に努めています。

以上

* 地方への人の流れをつくり、東京一極集中型社会を変え、人口減少社会に立ち向かうトップランナーをめざす知事が同盟し、地方創生のため行動することをコンセプトに発足。

【加盟県】岩手、宮城、福島、長野、茨城、三重、滋賀、鳥取、岡山、広島、山口、徳島、高知、宮崎